

## 岡山市消費生活センターソーシャルメディア利用規約

岡山市ソーシャルメディアの運用に関するガイドラインに基づき、岡山市市民生活局市民生活部生活安全課消費生活センター（以下、「運営事務局」という。）が運用するソーシャルメディアの利用規約（以下、「利用規約」という。）を次のとおり定めます。

この利用規約は、運営事務局が運用するソーシャルメディアサービスを利用する全ての方（以下、「利用者」という。）に適用されます。内容を確認し、同意いただいた上でご利用ください。

### 1 遵守事項

利用者は、次に掲げる行為をしてはならないものとします。利用者による投稿内容について、運営事務局が禁止事項に該当すると判断した場合は、利用者に事前に何ら通知することなく、投稿の削除その他の必要な措置をとることができるものとします。利用者は、これらの措置について、これに関する質問、苦情等を一切申し立てしないものとします。

- (1) 運営事務局、他の利用者又は第三者を誹謗中傷する行為
- (2) 公序良俗、法令等に違反し、又は違反する恐れのある行為
- (3) 他者になりすますなど虚偽や事実と異なる情報及び正否の確認できない噂等を掲載する行為
- (4) 広告、宣伝、勧誘、営業活動その他営利を目的とした行為（ウェブサイトの紹介等を含む。）
- (5) 著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利及び肖像権その他法的保護に値するとされている第三者の権利を侵害するおそれのある行為
- (6) 他の利用者又は第三者に関して、住所・電話番号・メールアドレス等の個人情報を特定・開示・漏えいする等の個人のプライバシーを侵害する行為
- (7) 有害なプログラム等を送信することにより通信機器の機能を妨害し、情報を引き出し、又は他者のアクセスを妨害する行為
- (8) 無断で第三者に広告、宣伝若しくは勧誘のメールを送信する行為、情報を引き出し、又は他者のアクセスを妨害する行為
- (9) 運営事務局、他の利用者又は第三者に不利益を与える行為
- (10) 運営事務局の名誉を毀損し又は信用を失墜するおそれのある行為
- (11) その他運営事務局が不適切と判断した行為

### 2 知的財産権の帰属

掲載している個々の情報（文章、写真、イラスト等）に関する著作権その他日本国の法

令に基づき保護される第三者の権利及び肖像権その他法的保護に値するとされている第三者の権利は、岡山市又は個々の情報の原権利者に帰属します。

### 3 免責事項

- (1) 運営事務局は、掲載情報の正確性、完全性、有用性等を完全に保証するものではありません。
- (2) 運営事務局は、利用者が掲載情報を利用又は信用したことにより、利用者または第三者が被った損害について、一切の責任を負いません。
- (3) 運営事務局は、利用者が投稿した内容について一切の責任を負いません。
- (4) 運営事務局は、利用者間又は利用者と第三者間のトラブルによって、利用者、若しくは第三者に生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いません。
- (5) 運営事務局は、予告なしに掲載した情報を変更又は削除し、サービスの運用を中断し、又は中止することがあります。
- (6) 運営事務局は、掲載された情報を削除したことに起因して生じた損害に対して一切の責任を負いません。
- (7) 運営事務局は、掲載情報に対する利用者等からの問い合わせ等について、必ず反応する義務を負いません。

### 4 利用規約の変更

- (1) 利用規約は、予告なく変更する場合があります。
- (2) 変更後の利用規約は、運営事務局が別途定める場合を除き、本ページ上に掲載した時点から、効力を生じるものとします。